

会報 第14号

平成18年7月15日

発行

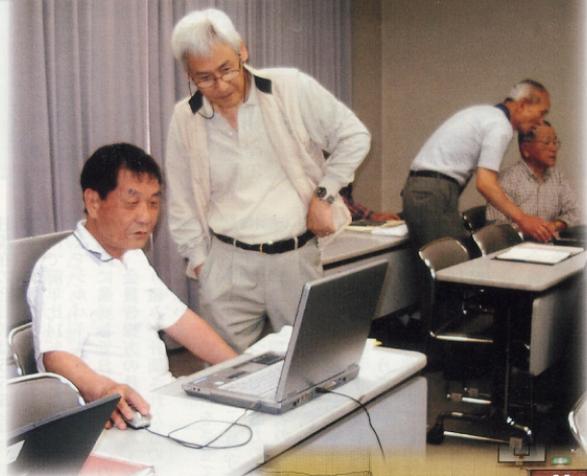
社伊勢原市シルバー人材センター
〒259-1131

伊勢原市伊勢原2-7-31シティプラザ1F
TEL 0463-92-8801
FAX 0463-92-0008

シルバー いせはら

同好会

楽しさ & 学び合い & 情交かん



「譲り合い」「協調」が継続へのカギ

- カラオケ
- パソコン
- 卓球
- ハイキング
- 旅行
- 史蹟めぐり
- 囲碁・将棋
- ボウリング
- マージャン

“活動花さかり”

同好会入会者募集中 同好会の情報はインターネットでもご案内しています。
ヤフーかグーグルの画面を開き、伊勢原市シルバー人材センターを入力して検索してください。

平成18年度
第1回総会

17年度
配分金実績14%増加

事業展開
活性化

さる五月二十九日(月)シティプラザにおいて通常総会が開催され、平成十七年度事業報告、同収支決算、平成十八年度補正予算、同役員の見任の四議案が承認されました。

長塚幾子市長の祝辞

皆さん、こんにちは。本日は平成18年度第1回総会で100名近い方々のご参加を得ました。誠にありがとうございます。心よりお祝い申し上げます。

いま、伊勢原市では7人に1人が65歳以上、5人に1人が60歳以上という中で、2007年の団塊世代の大量退職時代が目前に迫っており、知識やノウハウをお持ちの方々が大いに地域に戻ってきます。そういったお元氣な方々の知識、お知恵をお借りしながらどのように街づくりを進めていけるかが大きな課題になるかと思っております。元氣な伊勢原ふるさ



とづくりを市政運営の目標にしており、シルバー人材センターの力を借りたいと考えております。

そういった中で、いま話題になっている指定管理者制度の導入を進めてまいりました。平成18年度から3年間、駅周辺駐車場、武道館をシルバー人材センターに指定管理者としてお願いしています。皆様方のご協力で円滑に管理運営をしていきたいと思っております。

平成17年度決算では、民間からの受注が大幅に伸びているとのこと、受注開拓の努力に深く敬意を表します。

先ほどお話がありました「子ども見守り」ボランティアでは42名の方の登録をいただきました、大変に心強く思います。今後より多くの方々にお願できればと思います。

皆様方が生き生きと元氣に働き活躍することが地域の活性化に繋がると信じています。皆様方の益々のご発展、シルバー人材センターの益々のご活躍をお祈り申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

長谷川理事長の挨拶

皆さん、こんにちは。大変お忙しいところご苦勞様でございます。本日現在の会員数は555名で、平成17年度の配分金の合計額は1755万円、前年比14%増となり、おかげさまでシルバー人材センターの事業も順調に進展しております。このことは、会員皆様方の仕事に対する真摯な取り組みが評価されたもので大変嬉しく思います。

ここで何点かのご報告をさせていただきます。先般「子ども見守り」ボランティアについてご協力をお願いをしましたところ、42名の会員の皆様が発登録をしてくださりました。そして4月27日に説明会を開催いたしまして早速スタートしました。大勢の参加ありがとうございます。ただいま第二次の募集をしておりますのでより多くの方々のご協力をお願いいたします。次に、インターネット上に伊勢原市シルバー人材センターのホームページを開設しました。今後このホームページを使っている皆様やお客様へ情報を発信いたしますので、是非ご利用をいただきたいと思っております。第三点目は、シルバー人材センターの存在を市民の皆様へ知って頂くために、公用車3台に看板を貼り付け宣伝塔にしました。玄関前に展示してありますのでどうぞご覧になってください。第四点目は会員同士の親睦を深めるため



同好会を作りました。延べ約200名が参加して9つの同好会が既にスタートしました。第五点目は平成19年10月にはシルバー人材センターの設立10周年を迎えます。先の理事会では10周年記念展を行うことに決定しました。まずは理事会の企画調整部会で方向性のプランをまとめて実行委員会を組織し準備を進めます。各職群や同好会のPRの場、会員の特技の発表の場として、積極的な参加をお願いします。

さて、本日は平成17年度の事業報告と決算報告をご承認いただく総会です。よろしく審議の程お願い申し上げます。挨拶と致します。

日々の散歩に 健康の喜び お役に立つ喜び

子ども見守りボランティアの 岡田輝夫さん



「散歩時間
は3時から1
時間ほど、そ
れでお役に立
つのであれば、
つのであれば、
と腕章を貰いました」と語る岡田輝夫さん。平成13年2月、シルバー入会、牛乳配送センターの集金業務を行う傍ら、大山駐車場の自動券売機の集金を任せられる3年目に入った。今年4月にシルバーで募集した「子ども見守り」ボランティアとして登録、すでに活動を始めた。子ども見守りボランティアは自分のできる範囲、身近な地域、そして子ども達の見守りで貢献しよう、シルバー人材センターが地域の安全について



お役に立ちたいと始めた事業。岡田さんは、自治会の班長を、率先し2年間務めるなど地元コミュニティにも貢献。班長時代、自治会で名前がわからない人の地図を作り、散歩のコースを変える等して名前と顔を覚えてきた努力家。「散歩もできて、健康も維持できて、みんなに喜んでもらえて一石三鳥の喜びがありますね」と。岡田さんは、真面目で粘り強く仕事をこなす性格、毎日の散歩を兼ねて子ども達を暖かく見守っている。

会員の皆様へ お客様へシルバーからの情報を発信

ホームページ作成会員の 橋詰建昭さん



「自分が何
かのお役に立
つのであれ
ば」と平成17
年12月シル
バーへ入会の橋詰建昭さん。「昨年
の暮れに事務局からホームページ作
成についてお電話をいただいたので
す。ホームページがあれば便利なの
とはわかっていました。ボランティア
アロマがよかったですお伝えさせてい
だきますとお答えしました」

会、講習会のページなどが掲載されて
います」

小さい頃から電気いじりが好きな
橋詰さん。「実はパソコンの専門家
ではなく、業務上でパソコンを使っ
ていた経験がある程度」と控える。

「ホームページを実際に作ったの
は初めてです。私の自己啓発に役立
ち、新しいことができて面白かった
です」と語る橋詰さん。シルバーにも
力強い味方が出現、会員の皆様も、是
非一観になつて感想をお寄せ下さい。

がんばって ま〜す!

新しい事業を後押し

会員紹介コーナー

シルバーの課題であつたホームページ開設に挑戦、平成18年5月27日にスタート。「シルバーの情報は普通電話や紙で知るので、ホームページは、会員のための情報をパソコンの画面上で見たいだく仕組みです」

ホームページのメニュー

ようこそ
伊勢原市シルバー人材センターへ



シルバー人材センターは会員制です。ご入会をお待ちしております。

活動内容 募集中心!

研修会の記録



▲植木造園班研修会 6月15日(木) 大山阿夫利荘・大山小学校で開催。講師は村越班長・陶山副班長が担当。参加者は13名でした。桜の古木に巻きついた太いつるを取り除く会員と、なぜその必要があるのか生徒に説明する村越班長。



▲交通指導員研修会 6月26日(月) シティプラザで開催。交通安全協会中会長、伊勢原警察署中川交通安全課長も出席されました。会員の参加者は9名でした。

講習会の記録



▲刈払機操作講習会 6月21日(水)・22日(木) リサイクル倉庫敷地内で開催。講師は除草班の瀬戸班長・川野さん・青木さんが担当。参加者は10名でした。7月中にもう1日研修予定。

シルバーセンター宣伝塔活動開始



▲5月から業務用の軽自動車1台・軽トラック1台・普通貨物車1台計3台が街中を走る宣伝塔として活動を始めました。

リサイクル展“2006”に出品



▲5月13日(土)・14日(日) 市体育館で毎年恒例の公園緑化まつりと同時開催。今年もリサイクル家具約200点がほぼ完売しました。

「子ども見守り」ボランティア活動説明会開催



▲4月27日(木)シティプラザ協会講堂で開催。伊勢原警察署生活安全課の大泉課長の講話もいただきました。登録人員は42名でした。第2回目を6月14日(水)に開催。人員は16名で、合計人員は58名になりました。

シルバー人材センター 設立10周年記念実行委員募集

各職場や同好会のPRの場、会員のいろいろな特技の発表の場として積極的な参加をお待ちしています。問い合わせは事務局(Tel. 92-8801)へ。

ホームページを見るには

- ヤフー・グーグルの画面を開き、伊勢原市シルバー人材センターを入力して検索してください。
- または<http://www.sjc.ne.jp/isehara/>を入力してください。

新任	6月1日	理事	青木規行 みらのま会 義興財団	退任	5月31日	役員人事(平成18年度)
理事		理事	熊澤勝臣 老人クラブ連合会	理事		
理事		理事	山田信昭 農業協同組合	理事		
				理事		
				理事		
				理事		
				理事		
				理事		
				理事		
				理事		
				理事		

